

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和元年度事業 点検・評価調書

4-I-4

4-I-4

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセス方法の確認・整備
節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	佐渡市観光振興課
事業(施策)名	4 島内アクセス方法情報提供	関連団体	佐渡地域振興局地域整備部、佐渡市世界遺産推進課、佐渡市交通政策課、佐渡観光交流機構、佐渡汽船(株)、新潟交通佐渡(株)
事業実施期間		H28~R4	
事業概要	【事業目的】	○島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセス方法の情報提供を行うことにより、来訪者の円滑な移動を図る。	
	【事業内容】	○島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセス方法や運行状況、駐車場の混雑状況等について、船内アナウンス、インターネット等ICT活用、観光案内所での情報提供等により、情報機能の強化を図る。	
元事業計画と実績	【元年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> ●観光総合パンフレット「佐渡さんぽ」を年1回60,000部作成し、島内におけるアクセス手段を掲載する。 ●「佐渡さんぽ」を佐渡汽船内や新潟、直江津港待合所に配置する。 ●佐渡観光ナビで島内のアクセス方法を案内し、スマートフォン等で容易に検索できるように整備する。 	
	【元年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> ●佐渡汽船や新潟交通佐渡、佐渡観光交流機構と連携し、佐渡さんぽに佐渡汽船航路ダイヤやレンタカー情報、バス路線情報を盛り込み60,000部作成した。 ●佐渡汽船内や待合室等、市内観光案内所、観光施設に「佐渡さんぽ」を配置した。 ●全国版旅行雑誌(5万5千部発行)に相川エリアの特集を掲載し、その中で島内の交通手段を紹介した。 	
課題・今後の取組	【課題】	<ul style="list-style-type: none"> ■web上において、googlemapで史跡佐渡金山への公共交通機関を利用したルートを検索しても出てこない等、自社サイト以外でのルート案内が弱い。 国・県が所管する島内の案内標識との連携が必要である。 	
	【今後の取組】	<ul style="list-style-type: none"> ■googleを主としたSEO対策を検討する。 国・県が所管する案内標識との連携をしていく。 	
事業評価	【事業の達成度】	◇特に紙面において様々なユーザーに向けて情報発信が行えた。	
	【事業実施の効果】	一方で、効果に関しては紙面媒体で測定ができないほか、webのユーザー情報も深く検証できておらず、今後検討が必要である。	
	【総合評価】	<p>[a b · c]</p> <p>[a b · c]</p> <p>[A B · C]</p>	

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。